

広報

たかのす

◆編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係

☎ 2-1111

◆発行日 毎月1日・15日

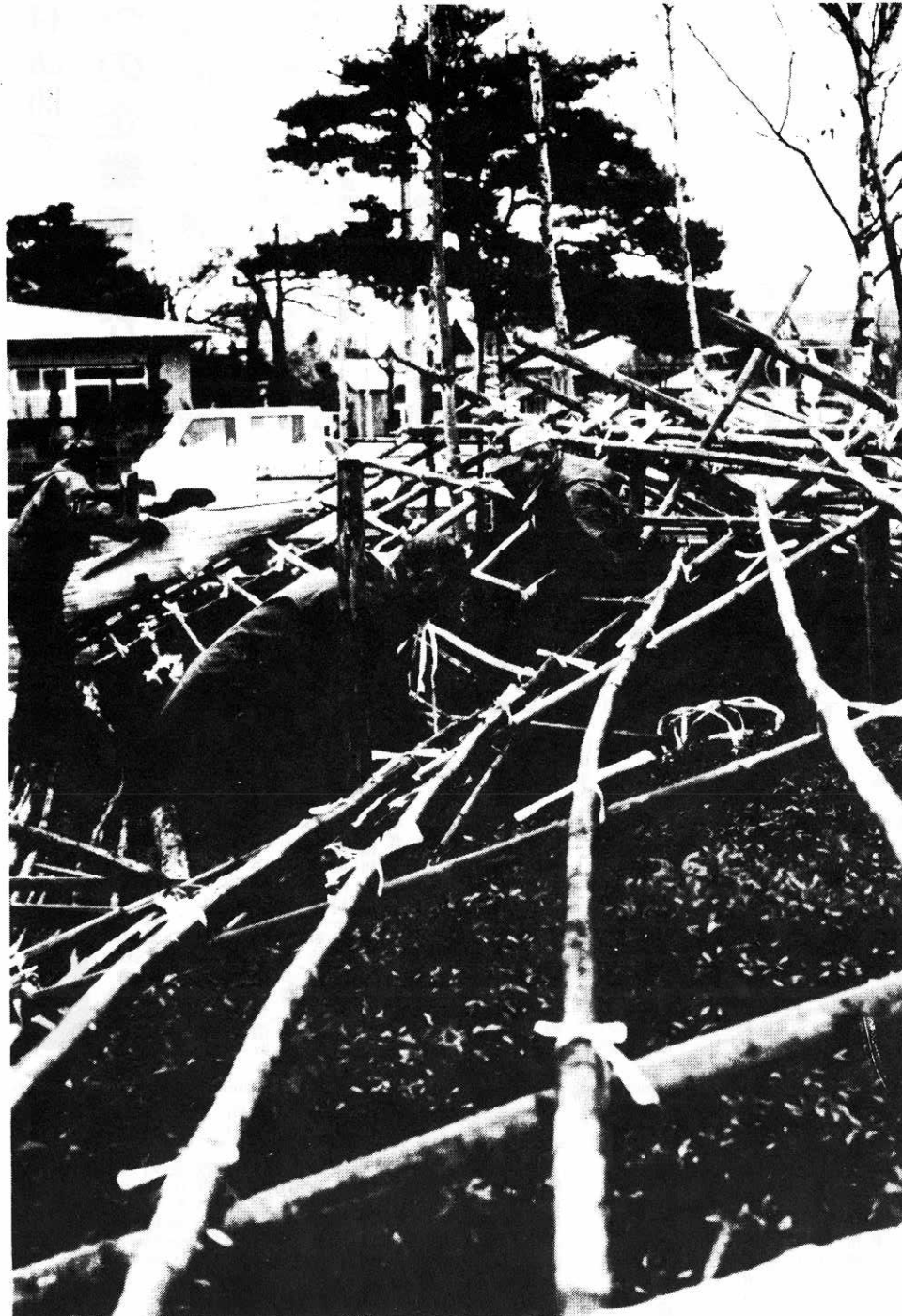
◆印刷所 雫秋北新聞社

〈町民憲章〉

郷土を愛し 力をあわせ

楽しい町をつくります

No. 325 · 50 · 12 · 1



師走 !!

○…冬開いをする姿があらちこちに見られるようになり、こしもいよいよ最後の月には

いりました。十二月という月は、日が短かく、新しい年を迎えなければならぬ心の準備も加わって、なんとなく気ぜわしい月です。

○…お説教じみていやですが、年の暮れになると思い出す文句を中国の詩人陶淵明の詩から二、三行抜き書きしてみました。

——文字をみれば大体見当はつきまじようが、いつてみれば、若い時代は二度と来ぬ一日に二度の朝はないこの機会に勉強しよう

時の流れは人を待ってくれぬという意味ですが、もう千五百年も前にうたわれたこの詩から受ける感じは、今日でもあざやかです。(写真は、役場前さつきの冬開い)

知事の市町村訪問で

大野台への企業誘致など

当面する課題を要望

小畑知事は十一月八日、昨年に引き続き町の要望を聞く「市町村訪問」……

この日知事は、午後一時高畑地方課長、北秋田土木、福祉、農林の各事務所長などを伴って来町、町側からは三役、議長、副議長、各常任委員長、課長、係長が出席しました



▶要望をきく小畑知事

業誘致 ③県道岩脇ノ湯の下の改良 ④県道矢坂ノ糠沢線の不通箇所の改修 ⑤一〇五号バイパス ⑥障害年金等事務取扱いの簡素化 ⑦老人医療、老齢福祉年金、児童手当等の所得制限撤廃などについて要望しました

このあと県側から、それぞれについての考えが述べられ、大野台への企業誘致については、景気回復をまつて一日も早く公害のない男子型工場誘致を推進したい

ただいま工事中

- 【河川災害復旧工事】六カ所
▽工事場所 黒沢川左岸
▽請負額 百五十万円
▽請負者 村上幸蔵

税の窓

サラリーマンの税金は年末調整で精算されます

サラリーマンの給与に対する所得税は、毎月の給料やボーナスの支給の際に源泉徴収されますが、徴収された所得税の年間合計額と一年間の給与総額に対する正規の税額(年税額)とは、一致しないのが普通です

このため、その年最後の給与の支払いを受けるときにその精算が行われます。これが年末調整です

この年末調整で、▽本年中に配偶者や扶養親族に異動があった方
▽本年中に健康保険などの社会保険料、小規模企業共済等掛金、生命保険料、損害保険料等を支払った方
▽本人が住むための住宅の新築や、新築住宅を購入した方で二年目以降の住宅取得控除を受ける方
▽住宅や宅地を購入するために銀行積立や住宅公団から債券を購入した場合等で、住宅貯蓄控除を受けられる方は、納め過ぎた税

町長日誌

11月1日〜11月16日

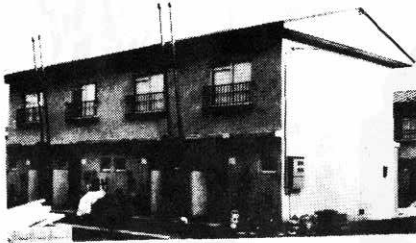
- 1日 町議会臨時会
文化祭開会式および教育懇談会
5日 町内工事現場視察
6、8日 町村会教育厚生委員会研修視察(沖繩)
9日 綴子地区農民祭
大館・北秋田クロスカントリ大会
13日 町民歌レコード製作打ち合わせ会
14日 県町村会五十五周年記念
15日 北秋田郡消費者会議
大館北秋消防訓練

議会日誌

- 11月1日、11月16日
1日 町議会臨時会
2日 合川町二十周年記念式 議長出席
7・8日 昭和四十九年度決算特別委員会
12日 金属鉱山危機突破全国大会(東京) 議長出席
12・13日 昭和四十九年度決算特別委員会

南鷹巣に2階建住宅14戸完成

＝町営住宅 302戸に＝



▶南鷹巣に完成した住宅

南鷹巣団地に建設をすすめていた簡易耐火構造二階建住宅十四戸は、工事も予定どおり完成。あたらしい入居者もきまつて、十一月十三日から入居しております。

完成した町営住宅は、簡易耐火構造二階建住宅十四戸。工事費は、建設に四千五百五十万、屋外付帯に五百四十万四千円、合計五千二百四十万円で完成したもので、一戸当たりの事業費は三百五十八万六千円となっております。

一戸当たりの面積は、五十一・四八平方メートル（五五・六坪）で、一階は炊事室兼居室、洗面所、風呂場、便所。二階は六畳と四畳半の二室で、一、二階とも各室には押し入れがついているほか、一階南面には、居室から出入りできる庭に三・三平方メートルの物置も設置されております。

たことにより、町営住宅は南鷹巣団地が二百十五戸、高野尻団地五十五戸、新田中国地三十二戸、合計三百二戸となりました。

- ①大川良子 ②成田リエ ③津谷準悦 ④佐藤広 ⑤高山久直 ⑥三沢勝太郎 ⑦山城克則 ⑧鎌田兼春 ⑨桜庭寿 ⑩佐藤敏則 ⑪木越恵三 ⑫柴田進 ⑬丸井誠三 ⑭松田文雄

国民年金

今なら間にあう 「幸福」行き

特別納付期限は今月末日

ご存知のように、年金制度は年々改善されています。これからの社会は、だれもが老後は年金で生活することになるでしょう。

ところで、国民年金に義務加入した方は、老齢年金を受けるためには、一定年数以上掛け金を掛け続けなければなりません。

しかしながら、掛け金を掛け忘れていたり、途中から加入したような人の中には、わずかの期間が不足のため、老齢年金を受けられないという人もいます。

掛け金は納期限の翌日から二年たつと時効となって納められなくなりますので、普通

ならばこのような人は老齢年金を受けることができません。しかし、ひとりでも多くの人に年金を受けてもらおうというところから、現在、時効となった過去の未納期間についても、一カ月九百円の掛け金で納めることのできる「特別納付」の道が開かれています。

この特別納付ができる期間は、この十二月末日までとなっております。

過去の未納期間がある方は、この機会に完納して、幸福な老後を迎えましょう。

なお、年金係では毎月十七日、年金相談日を行っています。時間は、午前十時から午後三時まで鷹巣町公民館で。

12月4日から10日まで「人権週間」

国連で「世界人権宣言」が採択されてから、今年は二十七周年を迎えます。わが国でも、十二月四日から十日までを、「人権週間」として、人権意識の高揚を広く国民に呼びかける諸行事を行います。

国民の人権を擁護する機関としては、人権擁護委員制度がありますが、当町の人権擁護委員は、福原栄一（学校通り）、奈良幸恵（大町）、成田宗一（仲町）、九島悦郎（田中）、鈴木重一郎（上舟木）の方々です。

基本的自由、労働権その他経済的、社会的、文化的な面における生存権的権利が侵害されたり、侵されようとしている場合には、お気軽にご相談ください。

種苗交換会で本町から19点入賞

第九十八回県種苗交換会は十一月五日から十一日まで、横手市を会場に開催されましたが、鷹巣町からは次の方々が入賞されました。

- 【県知事賞】
- ▽カーネーション・スキヤニア
- ▽高橋文爾（摩当）
- ▽木

- 炭・白炭
- ▽大坂久志（下舟木）
- 【一等賞】
- ▽カーネーション
- ▽高橋文爾（摩当）
- ▽木炭
- ▽大坂久志（下舟木）
- 【二等賞】
- ▽水稲
- ▽高橋佐一郎（上町）
- ▽長いも
- ▽千葉ユリ（横瀬）
- ▽箕
- ▽亀山茂吉（田沢）
- ▽鶏卵
- ▽小原農産（佐助岱）
- ▽木炭
- ▽佐藤三郎（七日市）
- 【三等賞】
- ▽水稲
- ▽山内藤一郎（糠沢）
- ▽小松昭三郎（下町）
- ▽株大豆
- ▽高橋スギ（上町）
- ▽長いも
- ▽七日市長いも生産組合
- ▽葉たばこ
- ▽神成義則（小森）
- ▽カーネーション
- ▽高橋文爾（摩当）
- ▽キク
- ▽染谷園（高野尻）
- ▽乾牧草
- ▽細田与七（吉野）
- ▽木炭
- ▽長岐米松（中畑）
- ▽藤原金五郎（下舟木）

学校給食コンク

ールで準優勝!!

学校給食調理コンクールが、このほど秋田経済大学で行われましたが、これに出場した北部学校給食センター秋元くよ子栄養士、畠山タミ調理員組が、自由献立の部で準優勝に入賞しました。

問題は、経費百十円以内で栄養規準量の料理をつくるものですが、秋元栄養士の献立は、栄養、味ともよく、見事に準優勝したものです。

みんなの広場



みんなの広場は町民みなさんの対話の場としてご利用いただく欄です。ぜひあなたのご意見、ご感想、作品、部落内の出来ごとなど、どしどしお寄せください。
あて先は鷹巣町役場総務課 広報係、お待ちしております。

マンドリンで集う 若い二つのグループ

ひとつの趣味を通じて、共に学ぼう、共に伸びようと、仲間同志が励まし合う姿には敬意を表したくなります。たとえその営みがささやかなものであっても……

ここにマンドリンを練習しようとして生まれた二つのグループがあります。私たちは、その小さなグループの発展に心から祈りを捧げたいものです。

響くトレモロ

「農業短大でおぼえたマンドリン演奏を、みんなで作って



▲音階練習に励む同期生グループ

みたい」と、佐藤修悦君(妹尾館)は、この春から中学の同期生を中心に勧誘、現

在八名のグループ。計画的に貯金してお金で、つい先ごろ楽器を手にしたメ

ンバーの表情は明るく、公民館の教室には、トレモロの音が溢れていました。

いまのところ、音階練習など基本的なことに専念しているが、折には、部分的ではあるが、「ドナウ河のささなみ」の旋律をも響かせて、上達の速を示してきています。

新しい楽器を持って、七日市から、綴子からと集まって来る二十歳のメンバーに拍手を送りたいものです。

「寒い朝」を猛練習

もう一つは、役場庁内にてきたクラブ。メンバーは七名と少ないが、「毎週木曜日、勤めが終わってから練習するのが楽しみです」と、喜んで糸を鳴らしています。

今年の八月、有志が集い、できたのですが、もう「ドナウ河のささなみ」「天然の美」などの合奏ができ、今は「寒い朝」の猛練習……

指導の河田一美さんは、三味線、ギター、スチールギターと、楽器なら一応なんでもこなせる音楽愛好者「未熟ですが、みんなといっしょに楽しんでいきます」と、謙虚な言葉述べていました。

最初の一が二、三、四となつて小さな輪ができる。その輪が自然な形で広まっていくところに大きな意味があると思います。

西小健康優良校で表彰

良校で表彰

会田君も優良児に

秋田県健康優良学校および健康優良児の表彰式が去る十一月十四日、秋田市の千秋会館で行われましたが、席上、西小学校(浜田章校長)は、健康優良校で、同校六年会田論君は健康優良児でそれぞれ県教育長と県学校保健会長から表彰されました。

会田君は、第一次の書類審査、第二次の健康診断、第三次の知能と体力の各審査を経て、みごと県の健康優良児に選ばれたスポーツ万能のスポーツマンです。

一方、同校は十二学級以下



▶喜びの浜田校長と会田君

の小規模校の部の表彰で、児童の学習や特別活動、学校環境の整備、地域の保健活動などバランスのとれた学校経営が認められ表彰したものです。同校は、去る八月五日秋田市で行われた全県学童バレーボール大会での男女優勝。また十月八日の第十五回秋田県健康教育研究大会公開の大成功と、二重、三重の輝かしい成績に先生や児童たちは、なお一層の躍進を誓いあっています。

催し物案内

- 2日(火) 主婦の健康教室 体育館
- 4日(木) 少年スポーツ教室 ジュニアトレーニング、卓球 体育館
- 5日(金) 少年スポーツ教室 バスケ、トボール 体育館
- 古文書講座 公民館
- 6日(土) 陶芸、調理、日舞、盆栽講座 公民館
- 9日(火) 主婦の健康教室 体育館
- 11日(木) 少年スポーツ教室 ジュニアトレーニング、卓球 体育館
- 家庭電気講座 公民館
- 12日(金) 少年スポーツ教室 バスケ、トボール 体育館
- 生花、地方史講座 公民館
- 13日(土) 書道、詩吟、文学、フラワー、謡曲講座 公民館

七日市に冷温貯蔵庫

長いもの特産地に

町の山村振興計画に基づき、七日市農協が建設していた長いもの冷温貯蔵庫が完成、十一月十九日に落成式を行いました。

町では、四十六年に野菜生産団地として七日市地区に換金性の高い長いもの栽培を導入。二万七千円と、町から七百六十九円の補助、同農協が七百六十九万七千円、合計二千九百二十五万四千円の事業費で、八月十八日から長いもの冷温貯蔵庫の建設をすすめていたものでした。

しかし、冷温貯蔵庫がない



▲七日市に完成した長いもの冷温貯蔵庫

ため、出荷が秋と春に集中、流通面で大きな悩みとなっていました。

このため、山村振興計画に基づき、農林漁業特別開発事業として、七日市農協が事業主体となり、町から一千四百六十九万七千円と、町から七百六十九万七千円、合計二千九百二十五万四千円の事業費で、八月十八日から長いもの冷温貯蔵庫の建設をすすめていたものでした。

完成した貯蔵庫は、鉄骨一部二階建三百七十一平方

内部は、百十、貯蔵できる冷蔵庫に作業室、ノコギリ置場、資材置場、機械室からなっています。

七日市地区では、現在五haを栽培、年間百二十万を生産、反収五十万円の収益をあげていますが、町と七日市農協では、貯蔵庫の完成で計画出荷ができることから、五十二年度までに栽培面積を現在の二倍の十haにふやし、年間三百万を生産、同地区を長いもの

特産地にする計画をたてています。

衛生看護学校 学生募集

県立衛生看護学院(保健科、看護科)では、次の要領で学生を募集しています。

▽募集人員 保健科六十名、看護科八十名(昼間五十名、夜間三十名)

▽修業年限 保健科一カ年、看護科昼間二カ年、夜間三カ年

▽試験日 保健科二月十三日、二十日、看護科一月二十七日、二十八日

▽試験場所 県立衛生看護学院

▽提出書類 入学願書、戸籍謄本、資格証明書、内申書、写真、健康診断書、受験料(三百円)

▽願書提出期間 保健科一月

十六日、三十一日、看護科一月五日、十六日

▽合格発表 保健科二月二十五日、看護科二月二十日

▽願書提出先 秋田市千秋保田町六番十号 秋田県立衛生看護学院

なお、募集要綱および入学願書が必要なときは、あて名記入の封筒に二十円切手を同封のうえ、願書提出先に申し込んでください。

基準日後に

取得した農地等

その時から支給されます。

農業者年金制度は、農業経営の近代化、農地保有の合理化、あわせて老後生活の安定と福祉の向上をはかる目的で、昭和四十六年発足し、来年の一月からは、経営移讓年金の給付が開始されます。

ところで、それが適切でなかったために、年金を受けることができなかったというのではないように、経営移讓の時期、方法などについてお知らせします。

農地等の処分の方法

基準日(経営移讓が終了する日の一年前)の一日から一年の間に、農地等を処分して農業経営主としての地位を譲り渡すことで、いいかえります。

自作他の場合、自分の後継

農地等を基準日後に新たに取得したり、小作に出していた農地等の返還を受けたときは、その農地等も処分します。

基準日に移讓する農地の面積は、三十a以上なくてはなりません。

転用目的の処分

基準日後に、処分しなければならぬ農地等の一部を転用目的で処分したときは、経営移讓とはみなされず、年金は支給されませんからご注意ください。

このほか、経営移讓年金については農業委員会(電話二一〇一一番)にお気軽にご相談ください。

経営移讓の時期と支給開始

保険料を納める期間を満たした後は、六十歳前に経営移讓をしてもかまいませんが、年金は六十歳から支給されます。

また、六十歳から六十五歳の間に経営移讓したときは、

経営移讓の相手方

経営移讓者が、自分の直系

農業者年金の受給は正しい経営移讓を!!

基準日に自分の農業経営に提供していたすべての農地や、採草放牧地(処分対象農地)などの権利名義を、耕作目的で自作地も小作地もすべて譲り渡すことです。

者に移讓するときは譲渡します。また、他の農業経営主に移讓するときは、売り渡すか貸すかにします。

小作地の場合、自作地と同じように自分の後継者や、他の農業経営主に使用収益する権利を移転します。

なお、地主に返還しても経営移讓とみなされません。

汗だくで楽しむ少年たち

少年スポーツ教室

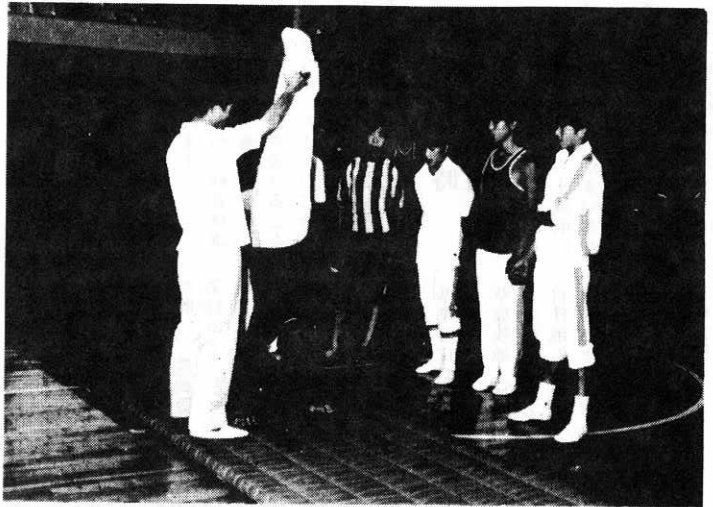
体育館では週に一度、卓球、えてくれます。

ジュニアトレーニング(徒手体操、鉄棒、トランポリン等)バスケットボールのスポーツ教室を開いています。各種目とも三、四十人の小中学生が汗だくになって練習に励んでいます。スポーツが好きな少年たちだけに、それは楽しんでいるという感じ

です。種目ごとに専任の指導者がいて、基本的な練習はもちろんのこと、競技そのものを教

えます。取材に体育館を訪れた時に、卓球の生徒は、指導の先生と試合をしながらフォームの構え方や打ち込み方。体操の生徒は、マットの転回や倒立。バスケットの生徒は、パスやドリブルなどの練習をしていました。

「どうだ おもしろいか?」と肩をたたいたら、「うん、とてもおもしろい」と笑顔で答えてくれました。



ロータリーの交換学生 豪州から来町

ロータリークラブの交換学生として、オーストラリアの高校生が来町することになりました。

来町するのは、ゲーウィンの高校二年生ミカエル・クリフォード・エリオット君。明

年一月に来町、満一カ年ロータリアンの家庭に宿泊、鷹巣高校で学ぶものです。

本町にはじめての交換学生とあって、エリオット君を引き受けるロータリークラブではその準備をすすめています。国際理解という点からも、エリオット君の来町は大いに意義あるものと期待されています。

冬季スポーツ教室



鷹巣体育館では、次のとおり冬季スポーツ教室を開きます。

寒いからといって家にもってこないで、隣近所おさそいあわせのうえ、多数参加してください。()内は対象者。
▽バレーボール(青年、壮年) 12月8日、3月1日 毎週月曜日午後7時、9時
▽トレーニング教室(青年、壮年) 12月8日、3月1日 毎週月曜日午後7時、9時

▽主婦の健康教室 1月6日、3月2日 毎週火曜日午前10時、11時30分
▽室内テニス教室(一般) 12月10日、3月2日 毎週火曜日午後5時、9時

▽バスケットボール(青年、壮年) 12月11日、3月4日 毎週木曜日午後7時、9時

▽バドミントン(一般) 12月11日、3月4日 毎週木曜日午後7時、9時
▽卓球(一般) 12月12日、3月5日 毎週金曜日午後7時、9時

▽フォークダンス教室(一般、青少年) 12月12日、3月5日 毎週金曜日午後7時、9時

※参加申し込みは、十二月五日まで体育館(電話二一三八〇〇)へ。
参加料は五百円。小、中、高校生の参加はご遠慮ください。

それ 火事だ!!

大がかりな消防訓練

町の防災計画にもとづく大がかりな消防訓練が、十一月十五日に行われました。風速十級、強風注意報発令中の午後二時三十分、北秋中央病院裏の住宅街から出火したと想定。消防車が出動、消火作業にあたるも、大火のおそれがあるとして役場に対策本部を設置、出川町長は阿仁部に出動を要請。

一方、北秋中央病院では、四階に取り付けた救助袋を使って避難。警察署員や交通指導隊員が交通整理にあたるなか、阿仁部からの消防車が到着、役場前など十二カ所で一斉放水、それに救急車も出動した。

火災発生後、およそ二十五分、延焼を最少限に食い止めて鎮火、想定訓練を終えましたが、小雨降るなか実際の火事さながらに練り広げられた消火作業に、訓練をみていた町民からキビキビした団員の動作に称賛の言葉がくわられていました。



▲実際の火事さながらの消防訓練

身障者の職業訓練生入校案内!!

国立宮城身体障害者職業訓練校

練校(仙台市台原五丁目一五の一)では、次の要領で訓練生を募集しております。

- ▽募集科
時計修理科、電子機器科、洋服科、洋裁科、和裁科、軽印刷科、製くつ科、義肢装具科、理容科、事務科、デザイン科
- ▽訓練期間
一カ年(五十二年四月入校)
- ▽選考方法
面接および簡単な作文
- ▽特典
授業料は無料です。

訓練期間中は、月約四万四千円から五万円の手当が支給されます。

寄宿舎に入る人には「移転資金」が支給されます。

▽申し込み期限
五十一年二月十二日まで

▽申し込み先
大館職業安定所鷹巣出張所 (電話二一二四〇)

なお、くわしいお問い合わせも同所へ。

善意

十一月六日、東住吉町石岡喜正さんから郵便受箱十五個を恵まれない方へと、町社会福祉協議会へ寄贈されました。同協議会では、民生委員を通じて配分いたしました。

ご芳志に深く感謝いたします。

鷹巣町遊技協会(会長 岩)

本茂夫)の方から、二十万円を歳末たすけあい資金として町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

同協議会では、歳末を控え

“大いなる秋田”演奏

聴衆に深い感動

鷹巣阿仁地区吹奏楽連盟主催による、吹奏楽と合唱のための交声曲「大いなる秋田」公演が、十一月十六日午後一時から体育館で行われ、聴衆に深い感動をあたえました。

「大いなる秋田」は、明治百年記念に制定した県民賛歌の交響詩、石井欽作曲、ブラスパンドとコーラスが入り、演奏時間約四十分の大曲。

当日は、吹奏楽が農林、鷹巣、合川、米内沢の各高校と鷹中、南中、合川中、森吉中阿仁中の各吹奏楽部百八十名それにコーラスが鷹小、鷹中、農林高、鷹高、米高、鷹巣混声合唱団など四百名、計五百八十名と本町では初めての大きな編成。

鷹巣高校川口洋一郎氏の指揮により、第一章黎明、第二章追憶、第三章躍進、そして第四章大いなる秋田と盛り上がり、体育館をゆるがすような迫力ある演奏に、聴衆は深い感動にひたっていました。



▶本町では初めての編成による、大いなる秋田、演奏会

12月1日~12月10日 年末の交通安全運動

みんなで交通事故のない

明るい年末をすごしましょう

